

# 策定しています

市民みんなで支える、つくる！～



## 計画(素案)のポイント

### 1 計画の理念は？

地域福祉は、国や誰かではなく、市民一人ひとりがさまざまなかたち(人・もの・お金)で支え、市民や福祉関係者、行政が連携・協働して、市の昔からの仕組みを見直したり、事業や活動を創り出すものです。

その意味で、理念を「**がまごおりの福祉は、市民みんなで支える、つくる!**」としました。

### 2 計画の目標と実施する事業は？

地域福祉計画では、大きくわけて次の4つの目標を定めています。そして、この目標を実現するためにさまざまな事業を展開していきます。

#### 【計画の目標】

#### 【目標実現のための事業】

#### 目標1

隣近所同士、市民同士で交流する場面を増やす

知り合い・仲間づくりで地域交流事業  
地域見守り・交流活動促進条例の検討

#### 目標2

現在、そして将来の福祉や地域活動を担う人をつくる、増やす

ボランティア活動プログラム作成事業  
地域福祉サポーター養成研修事業

#### 目標3

生活支援の要望をかなえる身近な基盤をつくる

地域安心生活応援事業

#### 目標4

災害に向けた不安を取り除く取り組みを市全域で実施する

災害時要援護者支援対策モデル事業  
地域見守り・交流活動促進事業の実施

#### 例えば…

#### ■ 災害時要援護者支援対策モデル事業

モデル地区を指定し、災害時要援護者支援の台帳に基づき、個別計画(必要な支援内容・緊急時の連絡先・避難勧告などの伝達者・避難支援者・避難予定場所など)を書いたものを作成し、必要な訓練(シミュレーション)を実施する事業です。

モデル地区の実績を踏まえて、市内全域へと事業を広げていきます。

### 3 どのように計画を周知するの？評価は？

計画(素案)の具体的な内容は、今後市のホームページ、情報公開コーナー(市役所4階)で公表し、パブリックコメントを経て計画を作成します。

作成した計画の評価は、毎年市のホームページで進み具合を公表していきます。

